

令和6年度 障がいと共に歩む「心の調べコンサート」出演募集要項

1 趣旨

様々なハンデがあっても音楽を楽しみながらステージで発表することを目標に、練習に励んでいる仲間がいた。昨年、20年間続けてきたこの「舞台」が突如無くなった。「続けてほしい」という切実な参加者の声を受け、それならばもっと開かれたステージで、一般の人にももっと聴いてもらえるようなコンサートにしたいと願い、このコンサートを企画した。

夢と元気を与えてくれるようなパワーあふれる舞台発表を広く募集します。

2 主催・運営主体

特定非営利活動法人 生涯学習実践塾

3 後援・名義後援

後援：ソニー音楽財団、NPO 全日本障害者音楽連盟

名義後援（予定）：宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、仙台市社会福祉協議会、河北新報社
東北放送、宮城テレビ

4 応募・問合せ先

特定非営利活動法人 生涯学習実践塾 心の調べコンサート実行委員会 事務局

〒981-1231 宮城県名取市手倉田字堰根 415 NPO 生涯学習実践塾

TEL 022-399-8694 FAX 022-399-8697 mail:debucho@solid.ocn.ne.jp

※演奏内容等についてのお問合せは 阿部まで totoronekobasu117@docomo.ne.jp

mobile : 090-1497-8409

5 開催年月日及び会場等

開催日時：令和6年10月26日（日）13:00~16:30

会場：仙台市福祉プラザ ふれあいホール 他（仙台市青葉区五橋2丁目12-2 電話 022-213-6237）

6 募集内容

- (1) 応募資格 ・宮城県内に在住，通勤，通学又は通所されている障害のある方（グループを含む）
- ・「みんなの楽しいコンサート」に出場経験のある方
 - ・趣旨に賛同していただいた方で実行委員会が認めた方

(2) 応募種別

1. 音楽活動舞台発表（例：器楽演奏，合唱など）
2. ビデオ発表（例：動画撮影したものをDVDにて郵送。当日会場で発表）

7 応募方法

(1) 応募期間

令和6年6月1日（土）~7月31日（水） ※最終日必着

(2) 応募方法

1. 別添の申込用紙に必要事項を入力もしくは記入し、郵送かメールにてお申し込みください。

申込後に受付完了メールが届くので、必ずご確認ください。

確認メールが届かなかった場合は、お手数ですが「4 応募・問合せ先」の事務局まで連絡してください。

(2) ビデオ発表の部にエントリーされる方は発表内容を記録した DVD を送付してください。

※原則返却は致しません。返却を希望される場合は、申込用紙の確認事項欄にチェックを入力してください。

8 出演料 無料です。

9 選考基準

実行委員会において、ご入力いただいた応募内容及び DVD により、本コンサートの趣旨に沿った表現内容であって、応募資格についても確認した上で出演団体・グループを決定します。

応募数が出演可能枠数を超えた場合は、実行委員会において選考します。

選考結果については、8月中旬に E-Mail で連絡します。

10 その他

(1) 感染症に関する留意事項について

1 各自にて健康観察を行い、十分感染に注意してください。

2 感染状況等により、開催を中止させていただく場合があります。

(2) 出演者の費用負担について

原則、会場までの交通費や宿泊費の支給はありませんが、一部交通費を補助させていただきます。

また、発表に必要な器材、介助の手配及びその費用等は応募者自身で負担してください。

(3) 出演者の個人情報の公表

応募に際し提供された個人情報は、本事業及び 10(4) の目的以外には使用しません。出演が決定した場合には、報道機関等に対し出演者名、発表内容を公表させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

(4) 提出された DVD 映像からの画像を用いた利用

出演が決定した際は、提出された DVD 映像から採取した写真の加工等に関する著作権は、主催者が実施するコンサート開催事業、障害者の文化芸術活動の普及促進に係る事業に使用する目的の限りにおいて主催者に帰属することとし、写真画像等を使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

障がいと共に歩む「心の調べコンサート」

参加申込書

○エントリーを希望する部の数字を丸で囲んでください

1. 音楽活動舞台発表の部

2. ビデオ発表の部

ふりがな		性別	住所	〒
氏名		女・男		
生年	西暦 年 月 日生まれ (才)	連絡先	電話番号	
職学業校			FAX	
			E-mail	

○演奏曲について (5分以内とさせていただきます。)

曲名	作曲者	演奏時間

○自己紹介や演奏曲についてコメントなど

○障がいなどに対して主催者側に留意してほしい点
